

令和7年度 納税表彰式挙行される



発行人
公益社団法人 湯浅納税協会
有田納税貯蓄組合連合会
編集発行人
谷本文寿



令和七年十一月十三日、有田市の鮎茶屋において湯浅税務署・公益社団法人湯浅納税協会並びに有田納税貯蓄組合連合会の三者共催による令和七年度納税表彰式が挙行されました。

当日は、紀中県税事務所長、有田市長（市町長代表）、近畿税理士会湯浅支部長をはじめ、有田郡各町長並びに関係団体から多数のご来賓をお迎えして、納税表彰式に錦上花を添えていただきました。

栄えある賞に輝いたのは、多年にわたり、常に率先して、申告納税制度に沿った、「適正申告」と「期限内納付」を続けられ、さらに納税協会・納税貯蓄組合連合会等の組織の充実に尽力されるところに、会員等の指導育成に積極的に取り組まれた方、また多年にわたり、租税教育の推進に努められ、正しい税知識の普及・拡大に顕著な功績を掲げられた方など、納税道義の高揚に多大な貢献をされた方々です。

受賞されました皆様には、心からお祝いを申し上げ、今後のより一層のご活躍をお祈り申し上げます。

表彰受彰者

栄えある受賞者は次の方々です。（敬称略）

◆国税庁長官納税表彰

木本 佳孝（湯浅納税協会・会長）

◆大阪国税局長納税表彰

長尾 浩志（湯浅納税協会・副会長）

◆湯浅税務署長納税表彰

白川 達規（湯浅納税協会・理事）
丹台 一郎（湯浅納税協会・理事）
川口 厚之（湯浅中学校・校長）

◆湯浅納税協会会長表彰

戸田 篤宏（湯浅納税協会・常任理事）
江川 正文（湯浅納税協会・理事）

◆有田納税貯蓄組合連合会会長表彰

上野山 源吾（有田納貯連・作文委員）

感謝状受贈者

◆近畿納税貯蓄組合連合会会長感謝状

木本 佳孝（有田納貯連・相談役）

◆湯浅税務署長感謝状

湯浅中学校（租税教育推進校）

◆湯浅納税協会会長感謝状

前田 芳宏（湯浅納税協会・常任理事）
石垣 洋介（元湯浅納税協会・副会長）

「税の作文・標語」優秀作品決まる

「税についての作文」「税の標語」の募集には本年も有田郡市の各中学校・高校から多数の応募をいただきました。

中学生の作文には一二八七編、標語には一五〇七編、高校生の作文には三〇五編が寄せられました。

各学校をはじめ関係者の皆様方からのご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

なお、本年も十一月二十六日に金屋文化保健センターで、中学生を対象に表彰式を開催いたしました。

入選された皆様は次の方々で
(敬称略)

○中学生 作文の部

▼納税協会連合会会長賞

有和中学校三年 川畑 心愛

▼和歌山県納税貯蓄組合

総連合会会長賞

有和中学校二年 福本 心音
有和中学校三年 古川 友愛
有和中学校三年 石井 美ら

▼和歌山県知事賞

耐久中学校一年 成相 和華

▼和歌山県租税教育推進連絡協議会賞

湯浅中学校二年 勘佐 華蓮

▼湯浅税務署長賞

湯浅中学校三年 増元 志斗
吉備中学校三年 中上 心花

▼各市町長賞

有和中学校二年 御前 柚妃
湯浅中学校二年 田伏 彰真
耐久中学校二年 萩 結愛
津木中学校三年 一ノ瀬 友依
吉備中学校二年 嘉成 潤羽
金屋中学校二年 鈴木 梨乃
石垣中学校二年 津田 紀穂
八幡中学校二年 堂前 紀穂

▼有田納税貯蓄組合連合会会長賞

有和中学校一年 澤谷 優希
吉備中学校二年 原田 莉衣

▼湯浅納税協会会長賞

有和中学校三年 九鬼 由嘉
湯浅中学校二年 谷本 梨緒

▼近畿税理士会湯浅支部長賞

有和中学校一年 國中 心羽
有和中学校三年 富山 実璃

▼有田地方租税教育推進協議会会長賞

有和中学校三年 川口 花奈
吉備中学校二年 木村 心優

▼大桑教育文化振興財団理事長賞

有和中学校三年 藤田 はる
有和中学校三年 中西 珠鈴
湯浅中学校一年 小野田 蒼一
湯浅中学校三年 坂田 鍊汰朗
耐久中学校二年 田伏 涼
吉備中学校二年 山田 翔子

○中学生 標語の部

▼湯浅税務署長賞

吉備中学校三年 中上 心花

▼有田地方租税教育推進協議会会長賞

有和中学校三年 山田 萌杏
湯浅中学校二年 中 真人
耐久中学校一年 前川 桜子
八幡中学校二年 堂前 紀穂

▼各市町長賞

有和中学校三年 伊藤 樹生
湯浅中学校二年 上口 摩伶
耐久中学校三年 伊藤 留菜
吉備中学校一年 大浦 蓮生
金屋中学校二年 北浦 みずき
八幡中学校二年 堂前 茉穂

▼湯浅納税協会会長賞

有和中学校三年 坂上 唯花
石垣中学校一年 北垣 佑貴斗

▼近畿税理士会湯浅支部長賞

有和中学校三年 巽 愛裡
津木中学校一年 寒川 碧天

○全国納税貯蓄組合連合会感謝状

広川町立 耐久中学校

○高校生 作文の部

▼和歌山県租税教育推進連絡協議会賞

耐久高校一年 森 千亜里

▼和歌山県知事賞

耐久高校一年 上野 山侑花

▼湯浅税務署長賞

耐久高校一年 岩崎 奏乃
有田中央高校一年 南 萌枝華

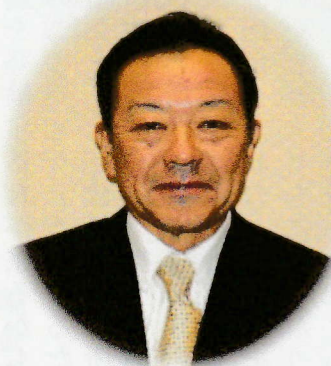
▼有田地方租税教育推進協議会会長賞

有田中央高校一年 児島 晏葉

箕島高校一年 濱井 祢音

▼近畿税理士会湯浅支部長賞

箕島高校一年 佐々木 泰寿



有田納税貯蓄組合連合会
会 長 川原 啓次郎

令和七年五月から有田納税貯蓄組合連合会の会長を務めております川原です。

納税貯蓄組合は、昭和二十六年の納税貯蓄組合法によつて設立した全国規模の組織です。

私も、税の啓発活動や租税教育の推進を目的として活動しているところです。

その中でも特に、租税教育の推進のために、中学生の「税についての作文」の募集事業に力を入れていきます。

この「税についての作文」の募集事業は、これを機会に作文を書くことで中学生の皆さんに税を正しく理解していただき、税に対する意識の浸透を図ることを目指しています。

この事業は、昭和四十二年から国税庁と私どもの上部団体である全国納税貯蓄組合連合会とが実施しており、本年で五十九回目となります。

本年の募集結果につきましては、学校関係者の方々のご協力や生徒さんたちの頑張りにより、本年も全国で約四十二万編の応募があり、生徒数に対する応募割合は十三・七％となっております。

また、和歌山県の応募割合は四十一・三％で、これは二十五年連続で全国一位です。

私どもの地域は、応募割合七十九・三％と非常に高い応募率で、これは近畿で一位とのことでした。

あらためて、関係者の方々にお礼を申し上げます。

将来を担う中学生の皆さんが作文を書くことで、税に関する意識を持つていただき、また、その作文を通じて周囲の方々も税について関心を持つていただくことにもつながり、非常に嬉しい限りです。

応募作品を読んで感じた点は、生徒の皆さんが、税の持つ役割や重要性について非常に深く理解されていることです。

また、「作文を書くことで、税によつて自分たちの毎日の生活がどれだけ支えられているかが理解できたので、将来は自分も社会人として感謝の気持ちを忘れず納税の義務を果たして行きたい。」などという内容の作品が多く見受けられ、非常に頼もしい気持ちになりました。

今後も、中学生の「税についての作文」募集事業に力を入れてまいりますので、引き続きよろしくお願いたします。

令和七年度中学校の「税についての作文」受賞作品紹介

《公益財団法人 納税協会連合会会長賞》

(近畿二府四県での優秀作品)

「みんなの願いを込めて」

有和中学校三年 川畑心愛

最近、災害に関するニュースが報道されている。そのたびに、不安が募り今までよりも災害という言葉に敏感になつていると思う。

少しでも、その不安を取り除きたくてインターネットで調べることがある。でも、突きつけられるのは受け止めざる負えない現実だ。

そんな時、調べている中で二〇一年三月十一日におきた東日本大震災で被災された地域は復興特別所得税を使つて少しずつ復興してきていることを知った。復興特別所得税とは、道路・高台・住宅などを復興したり被災者支援をすることに役立てられている税金だ。所得税を納める義務があり働いている人を対象に復興財源確保法に基づき二〇一三年から二〇三七年までの期間にわたつて通常の所得税に二・一パーセント上乘せして徴収されている。

私は、東日本大震災で被災された地域に足を運んだことも、直接話を聞いたこともない。ニュースや記事で目にするぐらいだ。そんな中で復興道路・復興支援道路が八十六パーセントで十四年たった今も、まだ、

十四パーセント、普及が追い付いていないという記事を見たことがある。私は、まだ困っている人が具体的にどれぐらいいるのか分からない。それは、ニュースなどでは復興が進んでいる地域しか取り上げられないからだ。どうしてもみんな同じ思いをしてそれに上も下もないのに復興が進んでいない地域があるのか私には分からない。そして復興できていない地域もある中で、自然は止まってはくれない。二〇二四年一月一日に能登半島で大きな地震があり、最近ではトカラ列島で大きな地震が絶え間なく起こっている。地震の通知が来るたびにすごく不安になる。私は、大きな地震を経験したことがない。だから、地震の本当の怖さを知らないのかもしれない。南海トラフが起きやすいと言われている中で、これから大きな地震を経験する日が来るかもしれない。今のこの幸せな日本を守るために私にできること。それは復興特別所得税について勉強して伝える。復興特別所得税は消費税などに比べてあまり知られていない。だからまずは知ることが大切だと思う。それが、東北の方や地震を受けて怖い思いをした人たちに寄り添うことに繋がると思う。人は支え、支えられている。支え合つて生きていることを忘れて

ず、この豊かな暮らしがあるのも税金のおかげだということも心に留めて生きていく。自分の地域は大丈夫だからといった他人事ではなく、みんなに支援が行き届くように。

税金が今の私たちを支えてくれているように、私も自分のためにも誰かのためにもしっかりと税を納める大人になりたい。そして、この日本が一人一人をしつかりと支えられる国になってほしい。今日より明るい明日を創るために。

今、あなたにできることは何ですか。考えてみるだけでも日本を変える一歩になると思うから。



和歌山放送
【ラジオ収録風景】



「税の標語の塔」掲載作品紹介

中学生「税の標語」優秀作品として次の作品が選ばれ、有田市・湯浅町・広川町・有田川町（吉備地区・金屋地区・清水地区）に計六箇所ある「税の塔」に一年間掲載され、道行く人々に税に対する関心と正しい理解を呼びかけていきます。

○有田市 税の塔 掲載作品

税金で 地域の未来を 輝かそう

有和中学校三年 伊藤 樹生

税金で 増やしていこうよ 未来の笑顔

有和中学校三年 山田 萌杏

その未来 税を納めて 叶えよう

有和中学校三年 坂上 唯花

納税は みんなの幸せ つないでく

有和中学校三年 巽 愛裡

○湯浅町 税の塔 掲載作品

納めよう あなたの税が 動かす社会

湯浅中学校二年 上口 摩怜

税金は みんなを守る 大事な仕組み

湯浅中学校二年 中 真人

○広川町 税の塔 掲載作品

税金は 暮らしを守る みんなの絆

耐久中学校三年 伊藤 留菜

引き継ぐよ 未来へつづく 税のリレー

耐久中学校一年 前川 桜子

税金で 未来を明るく 作っていく

津木中学校一年 寒川 碧天

○有田川町 吉備地区税の塔 掲載作品

まずは知る くらしをつなぐ 税のこと

吉備中学校三年 中上 心花

税金に 込められた思い 未来へと

吉備中学校一年 大浦 蓮生

○有田川町 金屋地区税の塔 掲載作品

税納め 未来に笑顔 届けよう

金屋中学校二年 北浦 みずき

税金は 夢と未来の 道照らす

石垣中学校一年 北垣 佑貴斗

○有田川町 清水地区税の塔 掲載作品

ありがとう 税で成り立つ 地域の輪

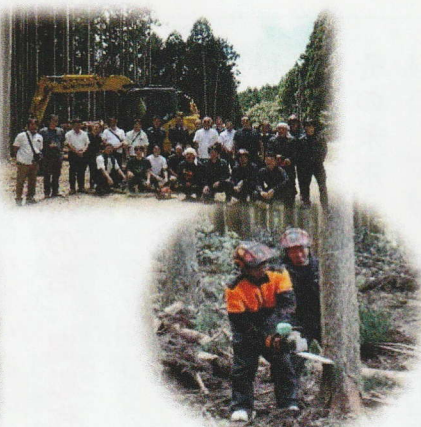
八幡中学校二年 堂前 茉穂

忘れない みんなを支える 感謝の税

八幡中学校二年 堂前 紀穂

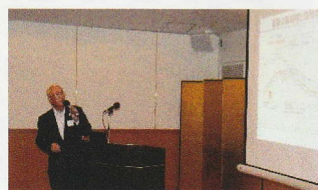
青年部会企業視察 実施

令和七年九月二日に、青年部会の企業へ視察に行ってきた。午前中は、清水の竹上木材(株)にて、林業の説明を受けたり、また伐倒体験もさせていただきました。午後は、吉備の(株)古勝へ移動し、SDGsへの取り組み等の説明を受け、その後、工場内の見学をさせていただきました。



青年部会講演会開催

令和七年十月一日に、湯浅税務署長である篠崎哲史様を講師としてお迎えし「酒税と酒類業の取組」という演題で講演会を開催しました。



ありだがわ楽市に初出展

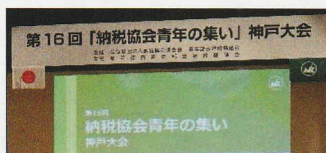
令和七年十一月十六日に、湯浅税務署と共同で初出展。納税協会のエコバッグを皆様に配布、また税金クイズでイータ君消しゴムや景品のつかみ取り等を行い、大勢の人でにぎわいました。



アイヌちゃん大人気でした!!

「納税協会青年の集い」 神戸大会に参加

令和七年十一月二十六日に、納税協会青年部会連絡協議会主催の第十六回「青年の集い」神戸大会に参加しました。



改正法人税法等 説明会開催

令和七年十月二十八日、有田市文化福祉センターにおいて和歌山税務署審理専門官を講師にお迎えし、改正法人税法等説明会を開催しました。



年末調整等 説明会開催

令和七年十一月十一日に湯浅納税協会において、湯浅税務署担当官を講師にお迎えし、令和七年分年末調整等の説明会を開催しました。



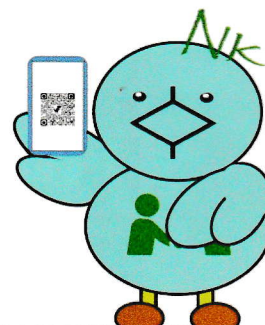
令和 7 年分確定申告の準備はお早めに！

農業所得者に対する決算等説明会のご案内

日 時	内 容	会 場	講 師
令和 8年 1月14日（水） 午後1時～2時	・ 決算の留意事項 ・ 確定申告における 留意事項等について	湯浅納税協会 3階 会議室	湯浅税務署 職 員

お申し込みは、湯浅納税協会 TEL63-5454 まで

確 定 申 告




会員の皆様へお願い

納税協会は、会員を募集しています

新しい仲間をご紹介します。

会費は法人・個人別に定められています。

詳しくは、窓口か電話でお尋ねください。

ご入会の申し込みはこちらから 



携帯電話、スマートフォンで右記のQRコードまたは下記のURLへアクセスしてください。

<https://www.nk-net.co.jp/kyokai/nyukai/top/83507>

湯浅納税協会からのお知らせ

税理士による地区無料相談会場のご案内

開設場所	開設日	令和8年 2月				開設時間
		5	10	12	13	
		木	火	木	金	
有田市文化福祉センター 3階 大会議室		●				9:30~16:00
有田川町役場 吉備庁舎 4階 会議室			●			9:30~16:00
有田川町役場 清水行政局 2階 大会議室				●		9:30~15:00
湯浅納税協会 3階 会議室					●	9:30~16:00

- いずれの会場も正午から午後1時まで相談は行っていません。
- 受付時間は、9時30分から終了時間の30分前までです。なお、申告会場の混雑状況によっては早めに受付を終了させていただく場合があります。
- ご来場の際には、前年分の申告書等控え、税務署からのハガキ、源泉徴収票（給与・年金収入のある方）、所得控除に係る各種証明書などの申告書の作成に必要な書類等をご持参ください。
- なお、会場内に筆記用具は用意していませんので、ボールペンや計算機等をご持参ください。
- 各会場とも「土地・建物・株式等を売却された所得」、「贈与税」、「相続税」、「山林所得」に関する相談は行っておりませんので、これらに関する相談が必要な場合は、湯浅税務署へお越しください。

湯浅税務署からのお知らせ

令和7年分確定申告会場のお知らせ

湯浅税務署では、令和8年2月16日（月）から3月16日（月）（土・日・祝日を除く）まで、確定申告会場を開設します。

相談受付は、16時までですので、なるべく早めにお越しください。

なお、確定申告会場の混雑状況によっては、16時以前に相談受付を終了する場合がありますのでご了承ください。

※ 税務署の確定申告会場では、マイナンバーカードを利用したスマホによる申告を推進しています。スマホをお持ちの方はスマホを、マイナンバーカードをお持ちの方はマイナンバーカードの持参をお願いします。（マイナンバーカードの2つの暗証番号もお忘れなく。）

土地等譲渡所得・山林所得及び贈与税の相談は、担当者が従事している2月16日（月）、17日（火）、24日（火）、25日（水）、26日（木）、3月9日（月）、10（火）、11日（水）、12日（木）、13日（金）、16日（月）にお越しください。